

平成20年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

プログラム名	女性の再チャレンジ支援プログラム		
事業名	服飾技術スキルアップ講座		
法人名	学校法人 野村学園		
学校名	野村服飾専門学校		
代表者	理事長 楠元洋子	担当者 連絡先	野村政彦 099-254-3358
<p>1. 事業の概要</p> <p>育児等により仕事の第一線からある程度離れてしまうことで常に現場で活躍する人材に比べ知識経験が不足してしまう可能性がある女性世代または新しい分野へと挑戦する女性の社会への進出を支援するために本講座を実施する。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>受講生に対して実施したアンケートや、作成した成果物などから育児などで第一線から離れ、不足した知識経験を補う、また新たに社会に進出しようとする女性のスキルアップ講座としての目的は十分に達成されたと考える</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>自分の体にあったパンツの作成、着装やコーディネート、販売体験などを通じ、今後職場に復帰していく受講生に対しファッション業界への就職への意識づけを行うことができた</p> <p>③今後の活用</p> <p>地域に根ざした専修学校として、今回のような取り組みは継続して実施したい</p>			

④次年度以降における課題・展開

本年度は、子育て支援に重点を置き受講に際して女性が安心して子供を預けることのできる環境を整えスキルアップ講座としてより参加しやすい環境を整備することができた。この点は受講生からも好評で安心して受講できたという数多い声を聞いている。次年度以降もこのシステムを継続することはもちろんであるが、今年の実績も踏まえてより一層子育て支援のためのスキルアップ講座であることを広く周知させていきたい。また講座修了時点で服飾業界への就職者がいないので、大きな成果とするため職業支援などを盛り込んでいきたい。

3. 事業の実施に関する項目

①履修証明書等

当学園にて終了証書を発行した

②カリキュラムの内容

服飾技術の習得や、ファッションビジネス、ファッション流通に関する基礎知識
売り場体験、接客実習、社会人としてのマナー習得など

③講座の実施

平成20年8月より鹿児島県内の新聞にて、20代～40代の女性に対し、開講のお知らせと受講の案内を告知し参加者を募った。また県内に広く流通しているフリーペーパーなどにも講座の告知を行った。20年度は定員を20名としたのに対して、鹿児島市内をはじめ県内各地から17名の応募があったので、受講を希望する者について全て受講を認めたが、育児や仕事の都合で6名が受講することができず最終的な参加者は11名となった

平成20年10月2日～平成20年11月20日までの間に8日間、トータル32時間の講座を野村服飾専門学校などを主とした施設として(売場体験実習は(株)山形屋にて)実施した。受講生は 20代2名 30代7名 40代2名の計11名で、受講後は服作りの楽しさを学び、ファッションビジネスに対する興味がわき、今後も継続して学習しながら将来的になんらかの形でファッションに関する仕事をしたいという感想を持っていた。

④支援対象者(受講者)の状況

服飾技術の習得や、ファッション販売、アパレル産業へ興味のある受講生が再就職に役立てる目的で受講しているため、一様に熱心に受講し、修了者のうち6名が販売業に応募し4名がアルバイトとして雇用された。(平成21年1月31日現在)